

戦争法は廃止！ 憲法改悪を許さない1000人集会

—ヒットラーの手口まねるアベ政治—



落合 恵子さん

撮影：岡崎 正人

昨年9月、集団的自衛権行使を容認する戦争法が成立しました。安倍首相は7月の参議院選挙で改憲勢力2/3をめざすことを明言。

今夏以降、「緊急事態条項」をめぐる明文改憲の動きが強まるでしょう。これは、かつてワイマール憲法のもとで、ヒットラーが「全権委任法」により独裁国家をつくった手口と同じです。

いまこそ、憲法改悪反対の大きなうねりが求められています。戦争法、原発再稼働、辺野古新基地、格差・貧困の拡大など、民意をふみにじる政権に対し、「アベ政治を許さない」多くの人々の力を結集しましょう。

と き 2016年 **5月4日(水・休)** 午後**2時**～(開場 午後1時30分)

ところ **いたみホール** 伊丹市宮ノ前1-1-3 072-778-8788

基調講演 **落合 恵子**さん(作家)

特別講演 **保坂 展人**さん(東京都世田谷区長)

チケット 前売り1000円 当日1200円
(中高大生・障がい者半額 小学生以下無料)

手話通訳あり

☆午前10時30分～映画「標的の村(91分)」を上映(無料)

※ このチラシの背景は、占領軍が日本の幣原首相(当時)に渡した英文の憲法草案を加工したものです。



保坂 展人さん

主催 5・4憲法1000人集会(@いたみホール)実行委員会

- 共同代表 坂本三郎(部落解放同盟兵庫県連合会委員長) 高原周治(前尼崎市医師会会長)
- 呼びかけ人 上杉孝實(京都市立大学名誉教授) 上田誉志美(関西大学名誉教授) 木下達雄(浄土宗大林寺住職) 熊野勝之(弁護士)
- 小柳久嗣(連続市民講座実行委員会) 在間秀和(弁護士) 酒井浩二(尼崎地区労議長) 酒井正美(自治労阪神淡路ブロック共闘会議議長)
- 佐々木基文(宝塚宗教者・市民平和会議代表、西光院名誉住職) 柴生進(前川西市長) 谷正充(関西よつ葉連絡会兵庫ブロック)
- 佃真人(日本基督教団牧師) 高橋もと子(福島の子どもたちを放射能から守ろう・関西) 中川慶子(原発の危険性を考える宝塚の会)
- 中村大蔵(社会福祉法人阪神共同福祉会理事長) 服部良一(元衆議院議員) 広瀬徹(障がい者人権擁護センター尼崎) 福岡公子(芦屋「九条の会」)
- 丸尾牧(兵庫県会議員) 水岡俊一(参議院議員) 山口邦子(コープ自然派兵庫理事長) 山崎昌子(日本消費者連盟関西グループ)
- 事務局 北上哲仁 (090-3613-7069 川西市萩原台東1-275-3 地域に生きる川西市民の会)